

主張

政府は、解熱・鎮痛剤、咳止め、たん切り、抗アレルギー薬、湿布、保溫剤など辛い症状を取り除く医療用医薬品（OTC類似薬）の保険外しをねらっています。これは維新の会と自民党の「連立合意書」に掲げられたもの。

保険から外された場合、価格が高い市販薬の購入が必要となり、保険給付を前提とした子ども・ひとり親の医療費助成制度や難病、高額療養費制度も適用されなくなります。

難病家族、保団連、新婦人などりくんだ影響アンケートには、子

育て世代など5687人を超える回答が寄せられ、記者会見では当事者から切実な闘病生活のようすが語られました。山梨の30代の会員は、「息子に風邪の症状があり、かかりつけの病院へ。診察の中で

じめ多くのマスコミを取り上げ、厚労省の審議会(11月6日)では、「保険外は難しい」「受診を控えれば早期発見・早期治療の機会を失うなどの意見が相次ぎました。厚労省試算では、「保険外し」によって価格が、花粉症薬は20倍、解熱鎮痛薬も20倍、湿布薬は最大36倍になる」とが明らかになっています。

社会保険料の月1000円の引き下げと引き換えに、多大な負担増が強いられるOTC類似薬の保険外しは言語道断です。だれもが安心して暮らせる社会保障の充実を、の声を上げましょう。

薬代が20倍、30倍に命切り捨てる  
OTC類似薬の保険外し、許さない

「支部になりたい」  
会員・機関紙の目標達成！



私たちの住む町でアピール

「支部として、市に要望しよう」「3班に分けたら、班会に参加しやすいし身近なことも話せる」と支部を結成し、仲間を迎え目標達成した愛知・みよし支部。第32回全国大会の発言から紹介します。

愛知・みよし支部事務局長  
酒井千賀子

市政の課題に  
とりくもう

10月、豊田支部から独立して、念願のみよし支部を結成しました。20日のみよし支部発足総会で、みんなに一言メッセージを書いてもらいました。身近な願いを、みんなも話し合えるうれしい発足です。

今まで豊田支部で、ガーベラ班として活動してきました。私たちの住むみよし市は豊田市の近隣ですが、市政の課題は全く違います。みよし市に要望する際は、豊田支部ガーベラ班(みよし市)と記入して提出します。「みよし市に

支部をつくって、みよし市のごとにとりくみたい」と、支部結成のために3つの班をつくることを班委員会で提案すると「ええっ!!」「無理じゃない!」と言われてしまいました。でも、3班に分けたら近い班会に参加しやすいし、身近なことも話しやすいのでは?と提案すると、一人が

「支部になるなら今しかないよ!」と発言。「確かに私たちの歳を考えると、今しかない!」と、みんななか納得しました。

その後、「支部の委員会活動の手引き」の学



支部の発足総会、3班でスタート

班会に参加していない会員を訪ねたり、サークルに向いて支部結成への意見を聞くのに結構時間がかかりました。

「お茶会」を開き、3班のメンバーが決まりました。まずカトレア班が班会を開くと、次

「仲間ふやしたい」と  
知り合いに、読者に

また、班長や会計になった人も不安がいっぱいだったので、そのため説明会もおこないました。

仲間も増やしてきました。2人で知り合いを訪ねて読者に、また、それぞれが読者を会員に、地域のとりくみピ

ースアクションみよしに参加した人を会員に、そして、もう1人読者に、大会目標に向かってコツコツがんばって、機関紙は目標達成! 会員は、目



現在の諫元さん

父・豊三は西有田の農家に生まれ、兄と姉、弟二人の五人兄弟の次男です。尋常高等小学校を卒業と同時に、父にとつて叔父となる、上手町の諫元家の養子に迎えられました。父は農業を手伝っていました。18歳になつて、陸軍に志願し小倉第七四連隊に入隊。「満州事変」(1931年)の時、陸軍の「満州」派遣募集に応じて奉天(今の瀋陽市)の部隊に転属しています。休暇で帰国の折、祖母の姪にあたる母・君代との結婚が決まって、母を満州に連れていきました。父32歳、母20歳の時でした。

父に抱かれることもなく

卒寿にて反戦平和のマイク持つつづく

聞き書き  
母の歴史

大分県 諫元正枝さんのお話 (1)

今回から、新婦人大分・日田支部の結成に関わり、中学校の家庭科教員、日田市議会議員を務め、和紙人形作家としても知られる諫元正枝さん(90歳)のお話です。

私は、1935(昭和10)年9月、日田市上手町に生まれました。けれども父は、もういませんでした。父はその年の4月、「満州国」の守備駐屯地で戦死していったのです。母・君代は1910(明治43)年生まれ、明治から平成と94年の波乱の人生を送った人です。日田東有田の農業と養蚕を生業とする農家に生まれ、日田養蚕学校から2年の時に日田高等女学校に編入しましたが、翌年、弟が師範学校に入学。二人分の学費は大変と、女学校を中退しています。